

# 東京の中心で、仏の名を呼ぶ VII

## 第7回 24時間不断念仏会

日時：2012年5月12日(土) 13:00-13日(日) 13:00

会場：大本山増上寺 光摂殿（東京・芝公園）

参加費：参加時間・内容による（詳細申込書面）

主催：「東京の中心で、仏の名を呼ぶ」実行委員会

後援：大本山増上寺、浄土宗東京教区芝組青年会、  
為先会、虚空山彼岸寺、浅草燈籠会（順不同・予定）



私たちの祈りの対象はアミダ仏というほとけです。

私たちはその名を呼び続けます。

呼びかけ方には決まりがあって、南無阿弥陀仏という、耳になじみ深い言葉を称えます。

これを念仏といいます。

はじめの「南無」とは、恭しく敬うという意味の、古代インドに起源する言葉です。アミダとは、同じく古代インドの言葉、アミターバ・アミターユスという語に由来します。それぞれ、無量の光・無量のいのちという意味です。つまり念仏するということは、「無量の光・無量のいのちを恭しく敬う」と告白しているに等しいわけです。しかもはっきりと、声に出して。

失われたいのち、過去のいのち、未来のいのち、そして今ただ今のいのち… すべてを呼ぶことはできませんが、なむあみだぶつ — 無量の光・無量のいのちの名を呼びかけて、その向うなるすべてのいのちにつながりましょう。

さらに「無量の光・無量のいのち」と呼びかける声、祈るところを、会場にいる人々やインターネットでつながっている世界の人々とともに発し、私たち共同社会のすべてが、ともに生き・生かされていることを実感しましょう。

ここで念仏でもして、ちょっと違うアプローチをしてみてもいいですか？

### 【開催にあたって】

- 5月12日(土)13:00から翌13日(日)の13:00までの24時間、ノンストップの念仏会です。会期中は**ただひたすら「なむあみだぶつ」と称え続けます**。途中で五体投地の作法による念仏も加えます。
- 途中からの参加、中途での退場、または中抜けもOKです。お勤め帰りや観光のついで、も歓迎します。
- どの時間帯で来ていただいても結構です。真夜中でも構いません。会期中、会場内には必ず誰かがいて、必ずあなたとともに祈ります。祈りを分かち合いましょ。
- 参加は30分でも1時間でも結構。それぞれのご予定・お考えによって参加して下さい。
- 疲れたら控室で休みましょう。仮眠のための部屋も設けます(男女別 防寒用毛布もあります)。
- ミドル参加以上の方には食堂で食事(夕食はそば 他はおにぎり程度)を用意します(湯茶は控室に常時あり)。
- 数珠や輪袈裟をお持ちでしたらぜひお持ち下さい(宗旨不問)。僧侶の方ではできれば黒衣・如法衣にて。
- **6時間より長く参加(申込区分 フル参加)の方には修養証(参加証)を発行します。**

I looked up at that centuries-old **symbol of peace and tranquility** -- the great bronze **Amida Buddha**.  
From the Remarks by President Barack Obama at Suntory Hall, November 14, 2009  
「何世紀にもわたって平和と安寧の象徴になってきた青銅製の阿弥陀仏を見上げたものです」  
オバマ米大統領東京演説(2009年11月)より(鎌倉大仏参詣の思い出) 和訳はプレスリリースより一部改編

### 【インターネット同時中継】

この行事はインターネットで世界に発信し、さらに各地の様相を中継する予定です。2011年にも国内外数か所をつなぎ祈りをともにしました。会場にスクリーンを設置して各地の様相を中継し、さらにその様相をインターネットで放送しました。世界をつないで祈りをともにし、地球を祈りのところで包みましょう。



配信方法やアクセス先などの詳細情報は、ホームページ上でお知らせします。当日ご来場になれなくとも、インターネットを通じて祈りのところを分かち合いましょう。

私たちは、必ず誰かとつながっているのです。

### 【夜間ライトアップ・灯籠スポンサー募集】

会期中の夜間、正面入口(三門)から会場までの経路を灯籠で照らします。ライトアップされた東京タワーの下、灯籠の淡い光が点々と連なり、都心の大伽藍に幻想的な空間が現れます。私たちの足下と心を照らすともし火のスポンサーを募集します(48基予定 144面募集)。1面2,000円以上でご祈願を承り念仏会の最後にご供養します。

当日ご来場できなくとも、祈ることを灯籠に託してご参加下さい(数に余裕があれば会期中も受け付けます)。



## 無理をせず でも祈りの行いところを持続しましょう

### 【プログラム】(予定 多少変更の可能性あり)

| 5月12日(土)    |                              | 5月13日(日)   |                   |
|-------------|------------------------------|------------|-------------------|
| 12:15       | 受付開始(増上寺光摂殿)                 | 0:00-1:00  | 夜食(希望者はこの時間内に)    |
| 12:30       | オリエンテーション<br>(初心者向け 会期中適宜開催) | 1:00       | 礼拝                |
|             |                              | 5:00       | 礼拝                |
| 12:45       | 開白(開始に当り祈願)                  | 5:30-6:30  | 増上寺 大殿朝勤行(希望者のみ)  |
| 13:00       | 不断念仏開始<br>以降 24時間ノンストップ      | 7:00-8:00  | 増上寺大殿(24時間念仏は続行中) |
| 17:00       | 礼拝                           | 9:00       | 朝食(希望者はこの時間内に)    |
| 18:00-19:00 | 夕食(手打ちそば)<br>(希望者はこの時間内に)    | 9:30-11:30 | 礼拝                |
|             |                              | 13:00      | *増上寺紹介・境内拝観       |
| 21:00       | 礼拝                           | 14:00      | 結願(終了に当り感謝と回向)    |
|             |                              |            | 終了 解散             |

#### 礼拝(らいはい)

ここでは五体投地の作法による念仏のこと



Rev.:120312

写経も摺仏もどうぞお持ち帰りになって下さい。  
ご希望により最後にご供養の上お渡しします。

## 写経ができます

何種類かのお手本を用意します。これは  
と思うものを選んで、一文字一文字、心  
に刻むように写経しましょう。それも祈りの  
ところのあらわれです。

お手本で意味のわからないところはお坊  
さんに聞いてみましょう。せっかくの機会  
ですから、マンツーマンでお経や先人の  
言葉の解説を聞いてみましょう。



なにしろ 24 時間のマラソン念仏です。正直、  
疲れます。疲れたら無理せず休みましょう。  
でも控室も仏教テーマパークかも… それじゃ  
休めない!? 仮眠室(男女別)もありますよ。

心にわだかまるモヤモヤ、ありませんか? 可能  
な限りスタッフがお話を承って、心の掃除のお手  
伝いをします(別室で承ることも可)。どうせ声に出  
して念仏するのです。モヤモヤも声にして吐き出  
しましょう。坊主も悩んじゃうかもしれません…  
最近、朱印帳を持っている人、多いですね。良  
かったらあなたのを見せて下さい。そして遍歴を  
聞かせて下さい。

## お話もできます

## 当日会場スタッフ募集!

これは文化祭のノリだ! 会場内案  
内、お茶や食事の準備などなど…手伝  
ってもいいよという方、事務局までお知  
らせ下さい。

## 摺仏ができます

すりぼとけ一版画のことです。白檀というよく知られた香木(実はす  
ごく硬い)に、仏師が彫刻した阿弥陀仏の版木があります。これに  
朱を塗ってほとけさまを刷る、年賀状の版画の要領と同じですが、  
ズレたりかすれたりしてしまって、きれいに刷るのは案外難しいもの  
です。刷り上がりには不思議と心の模様が現れるようです。  
あなたは何枚できれいに刷り上げられるでしょうか?

## 紙燈籠作りませんか

クラフト作家・まるこさん創案の手作り紙燈籠。あなたは  
何を描きますか? 祈りのことば、仏画をなぞってもい  
いですね。祈ることを託して、火を点しましょう。

## 食事

は食堂で摂りますが、やっぱりそこでも  
なむあみだぶつ。食前食後に合掌、感謝の心で念仏を

## お茶はいつでもどうぞ

## ネット中継拠点募集!

会場に参加できない方はネットで参加して下さい。中継  
拠点になってもいいよという方は、5月5日頃までに事  
務局へコンタクト下さい。

24時間 会場をいのりで  
満たしましょう

# 東京の中心で、仏の名を呼ぶVII

## — 24 時間 不断念仏会 参加申込票 —

東京の中心で、仏の名を呼ぶVII 事務局 行 (Fax:03-3431-7807 E-mail: [nenbutsu24@hotmail.co.jp](mailto:nenbutsu24@hotmail.co.jp))

お申込は Fax か E-mail、郵送にて承ります。E-mail でお申し込みの場合、参加内容の明記をお忘れなく！

私は 5 月 12 日 - 13 日に開催の不断念仏会に下記の内容で参加を申し込みます。 \_\_\_\_ 月 \_\_\_\_ 日

お名前: \_\_\_\_\_

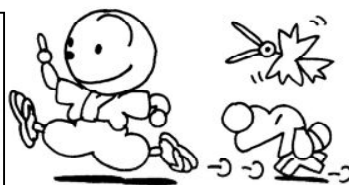
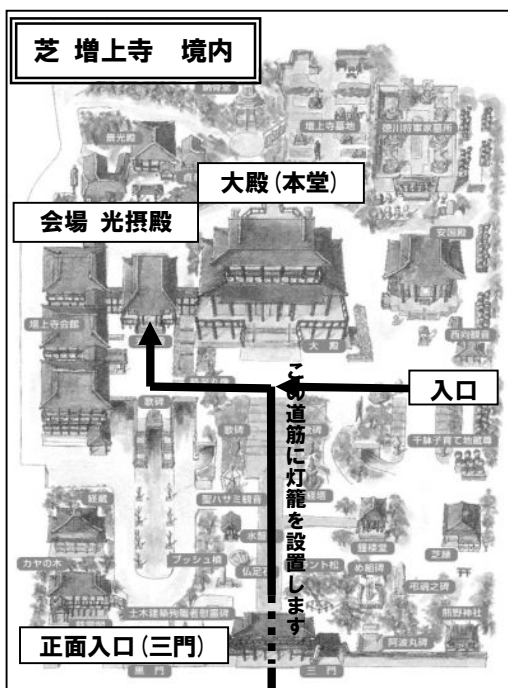
連絡先電話番号: \_\_\_\_\_ 連絡先 E-mail: \_\_\_\_\_

- 参加内容**
- A. ショート参加 (2 時間以内。食事・防寒具用意なし) 参加費: ワンコイン
  - B. ミドル参加 (2 時間 - 6 時間。食事と防寒具つき) 参加費: ¥3,000 -
  - C. フル参加 (6 時間より長。食事と防寒具つき 修養証を発行します) 参加費: ¥5,000 -
- ◇ 灯籠スポンサー参加 (一面 ¥2,000 - 以上) \_\_\_\_ 面 献灯料として ¥ \_\_\_\_ - を納めます。
- 灯籠スポンサー参加のみの場合、献灯料は現金書留か郵便振替 (00130-4-705649 観智院) にてご送金下さい。

願いごとを書く・描く台紙は、ホームページでダウンロードするか、事務局にご請求下さい。

- 参加予定時間帯: 5 月 \_\_\_\_ 日 (該当する方にマル) 午前・午後 \_\_\_\_ 時 \_\_\_\_ 分から \_\_\_\_ 日 (該当する方にマル) 午前・午後 \_\_\_\_ 時 \_\_\_\_ 分まで
- (13 日午前中参加の場合) 増上寺境内拝観希望: (該当する方にマル) 有・無

### 【交通案内】 大本山増上寺 港区芝公園 4-7-35



会場建物: 光摂殿大広間

- JR 線・東京モノレール 浜松町駅から徒歩 10 分
- 都営地下鉄三田線 御成門駅・芝公園駅から徒歩 3 分
- 都営地下鉄浅草線・大江戸線 大門駅から徒歩 5 分
- 都営地下鉄大江戸線 赤羽橋駅から徒歩 7 分
- 東京メトロ日比谷線 神谷町駅から徒歩 10 分
- 駐車場は利用できません。公共交通機関でお越し下さい。



### 東京の中心で、仏の名を呼ぶ VII 24 時間不断念仏会事務局

〒105-0011 東京都港区芝公園 2-2-13 観智院内

電話: 03-3431-1450 Fax: 03-3431-7807

<http://www.ne.jp/asahi/sakura/fuji/>

本行事特設 E-mail: [nenbutsu24@hotmail.co.jp](mailto:nenbutsu24@hotmail.co.jp)